

Follow-upについて

「Follow-up」とは、「まずは、これから」を合い言葉に「オール北海道で目指す目標」への取組に加えて、本道の子どもたちが比較的間違いやすい設問を取り上げ、学習指導要領の指導内容に基づいた指導のポイント等をまとめた資料です。

各学校において、本資料を活用しながら、調査問題や調査結果の分析等を行うとともに、指導内容を再度確認したり、各学年での学びを振り返ったりするなど、指導の参考にしてください。

Follow-up Aについて

基礎・基本の確実な定着のために

学力調査の対象となっている小学校第6学年や中学校第3学年に対する指導の改善を図るだけでなく、系統性を踏まえ、全ての学年の指導内容を確認して指導することを重視しています。

小学校国語

- ・「国語辞典を利用して調べる」(P20)
- ・「表現の効果を考えて書き換える」(P21)
- ・「新聞記事を効果的に読む」(P22)

小学校算数

- ・「四則計算(整数÷小数のわり算)」(P36)
- ・「平行四辺形の面積」(P37)
- ・「百分率」(P38)

中学校国語

- ・「文脈における語句の意味を的確に捉える」(P28)
- ・「書く材料を集め、自分の考えをまとめる」(P29)
- ・「話し合いの方向を捉えて的確に発言する」(P30)

中学校数学

- ・「文字式の計算とその利用」(P44)
- ・「平行四辺形となるための根拠となる事柄」(P45)
- ・「関数関係の判断」(P46)

Follow-up Bについて

知識・技能等を活用する力の育成のために

知識・技能等を活用する力を育成するために、指導内容を確認するとともに、言語活動や算数・数学的活動の充実を図る授業改善を重視しています。

小学校国語

- ・「理由を明確にして自分の考えを書く」(P23~25)
- * 言語活動の充実に関わる授業アイデア例

小学校算数

- ・「比較量の大小判断が正しい理由を数学的に表現する」(P39)
- ・「正しい図を判断し、その判断の理由を数学的に表現する」(P40)
- ・「小学校算数Bへの対応」(P22)

中学校国語

- ・「書かれた情報を基に、自分の考えを書く」(P31~33)
- * 言語活動の充実に関わる授業アイデア例

中学校数学

- ・「判断の理由を数学的な表現を用いて説明する」(P47)
- ・「数学的に解釈し、成り立つ事柄の特徴を数学的に説明する」(P48)
- ・「中学校数学Bへの対応」(P49)